

リニモへの I C カード乗車券システムの導入について

1 導入の必要性

- ・ 平成 24 年 4 月の manaca（中部圏私鉄系）と TOICA（J R 東海）の相互利用、平成 25 年 3 月の全国 10 種類の交通系 I C カード乗車券システムの相互利用が始まる中、東部丘陵線においても、地域における利便性の高い公共交通ネットワークを形成する必要がある。
- ・ リニモは藤が丘駅で名古屋市営地下鉄東山線藤が丘駅と結節している。リニモ利用者の約 40% が藤が丘駅を利用しており、日頃から I C カード乗車券導入へのご要望が絶えない。また、リニモ利用者アンケート調査においても、I C カード乗車券システムの導入を求める多数のご意見が出されている。
- ・ 沿線地域のコミュニティバス（長久手市：N-バス、日進市：くるりんばす）には既に I C カード乗車券システムが導入されており、市民の乗り継ぎ利便性を高めることができる。
- ・ I C カードは、定期券発売繁忙期やイベント時の窓口混雑緩和、さらには今後出店が予定されている大規模商業施設への対応にも大いに活用できる。

2 導入スケジュール

- ・ 平成 28 年春までに全駅の一部機器に I C 対応機器を導入し、I C カード乗車券システムのサービスを開始する。
- ・ 平成 28 年度に残余の機器の I C 対応化を完了する。

3 導入する I C カード乗車券システムの概要

（1）I C カードの種類

- ・ ㈱エムアイシー発行の「manaca」
- ・ 相互利用サービスを提供している全国 10 の交通系 I C カードの利用が可能

（2）発売する manaca の種類

- ・ 大人用は「無記名式」「記名式 manaca」「manaca 定期券」を発行
- ・ 小児用は「記名式 manaca」「manaca 定期券」を発行
- ・ 名古屋市営地下鉄との連絡定期券を導入

4 I C カード乗車券システム導入後の展開

東部丘陵線は沿線には多くの大学がありますので、キャンパスライフにおけるさまざまなシーン（通学・購買・学生認証など）が manaca 1 枚で完結する「学生証一体型 manaca」を発行するなど、地域カードとしての役割を担う